

VCE4Plus



Everything you need to prepare, learn & pass your certification exam easily.

Pass Your Next Certification Exam Fast!

365 days free updates. First attempt guaranteed success.

Choose the version that fits your needs	PDF Version	Desktop Test Engine	Online Test Engine
Latest and Up-to-Date exam dumps with real exam questions answers.	✓	✓	✓
Get 12-Months free updates without any extra charges.	✓	✓	✓
Experience same exam environment before appearing in the certification exam.	✗	✓	✓
100% exam passing guarantee in the first attempt.	✓	✓	✓
20% discount on more than one license and 30% discount on 5+ license purchases.	✗	✓	✓
100% secure purchase on SSL.	✓	✓	✓
Completely private purchase without sharing your personal info with anyone.	✓	✓	✓

<http://www.vce4plus.com>

Accurate exam material ensure you pass for sure by your first attempt - VCE4Plus

Exam : **070-537J**

Title : **Configuring and Operating
a Hybrid Cloud with
Microsoft Azure Stack**

Vendor : **Microsoft**

Version : **DEMO**

QUESTION NO: 1

Azure Stack統合システムがあります。

ObjStore_4という名前のボリューム上のSU1_ObjStore_4という名前のファイル共有が90%以上使用されていることを示すストレージリソースプロバイダーのアラートを受け取ります。

共有の使用状況を確認すると、使用率が100%に達していることがわかります。

最近削除されたストレージアカウントがないことを確認します。

ストレージ使用量の問題をできるだけ早く修正する必要があります。

最初に何をすべきですか？

A. Azure Stack管理者ポータルから、保持期間を変更します。

B. Microsoftサポートにお問い合わせください。

C. Azure Resource Managerユーザーエンドポイントから、Start-AzsReclaimStorageCapacityを実行します

D. Azure

Stack管理者ポータルから、ストレージコントローラーインフラストラクチャの役割を再起動します。

Answer: B

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-stack/azure-stack-manage-storage-shares>

QUESTION NO: 2

Azure Stack統合システム上にLinux仮想マシンを作成する予定です。

Ubuntu Serverイメージをダウンロードします。

SSHを使用してLinux仮想マシンにアクセスするには、どの認証方法を使用できますか？

A. The Extensible Authentication Protocol (EAP)

B. a Kerberos token

C. a service principal

D. a password

Answer: D

Explanation:

ポータルまたはCLIを介してLinux VMを作成する場合、認証には2つの選択肢があります。

SSHのパスワードを選択すると、Azureはパスワードを介したログインを許可するようにVMを構成します。

SSH公開キーの使用を選択した場合、AzureはSSHキーを介したログインのみを許可し、パスワードログインを無効にするようにVMを構成します。

SSHキーログインのみを許可してLinux

VMを保護するには、ポータルまたはCLIでVMを作成するときにSSH公開キーオプションを使用します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/linux/overview>

QUESTION NO: 3

ホットスポットの質問

Azure Stack統合システムとAzure Stack Development

Kitのデプロイを計画しています。どちらもMicrosoft Azureに登録されます。計画された展開には、次の表に示すように構成された仮想マシンが含まれます。

Virtual machine name	Configuration	Operating system	Runs on
Azs-dc01	Azure Stack infrastructure domain controller	Windows Server 2016 Standard	Azure Stack integrated system
VM1	Virtual machine that runs under a tenant subscription	Windows Server 2016 Standard	Azure Stack integrated system
VM2	Virtual machine that runs under a tenant subscription	Linux	Azure Stack integrated system
VM3	Virtual machine that runs under a tenant subscription	Windows Server 2016 Datacenter	Azure Stack Development Kit

Azureに使用状況情報を報告する仮想マシンと、月額料金を生成する仮想マシンを特定する必要があります。

どの仮想マシンを特定する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer Area

Virtual machines that will report usage information:

▼
VM1 and VM2 only
VM1 and VM3 only
VM1, VM2, and VM3 only
VM1, VM2, VM3, and Azs-dc01

Virtual machines that will generate monthly fees:

▼
VM1 and VM2 only
VM1 and VM3 only
VM1, VM2, and VM3 only
VM1, VM2, VM3, and Azs-dc01

Answer:

Answer Area

Virtual machines that will report usage information:

VM1 and VM2 only
VM1 and VM3 only
VM1, VM2, and VM3 only
VM1, VM2, VM3, and Azs-dc01

Virtual machines that will generate monthly fees:

VM1 and VM2 only
VM1 and VM3 only
VM1, VM2, and VM3 only
VM1, VM2, VM3, and Azs-dc01

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-stack/azure-stack-usage-reporting#are-users-charged-for-the-infrastructure-vms>

QUESTION NO: 4

Azure Stack Development Kitをデプロイしています。

ObjStore_4という名前のボリューム上のSU1_ObjStore_4という名前のファイル共有が80%以上使用されていることを示すストレージリソースプロバイダーのアラートを受け取ります。

最近削除されたストレージアカウントがないことを確認します。

アラートをできるだけ早く修正する必要があります。

どの2つのアクションを実行する必要がありますか？それぞれの正解がソリューションの一部を示しています。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. Azure Resource Managerユーザーエンドポイントから、次を実行します
Start-AzsReclaimStorageCapacity。

B. Azure Stackユーザーポータルから、ストレージアカウントを削除します。

C. Azure Stack管理者ポータルから、保持期間を変更します。

D. Azure Resource

Manager管理者エンドポイントから、コンテナをSU1_ObjStore_4ファイル共有から別のボリューム上のファイル共有に移行します。

E. Azure Stack管理者ポータルから、インフラストラクチャロールを再起動します。

Answer: AB

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/azurerms.azurestackstorage/start-azsreclaimstoragecapacity?view=azurestackps-1.2.11>

QUESTION NO: 5

質問をドラッグアンドドロップ

注：この質問は、同じシナリオを使用する一連の質問の一部です。便宜上、シナリオは各質問で繰り返されます。各質問は異なる目標と回答の選択肢を提示しますが、シナリオのテキストは、このシリーズの各質問でまったく同じです。

繰り返しシナリオの開始。

会社には、fabrikam.comという名前のActive

Directoryフォレストを含むネットワークがあります。フォレストはMicrosoft Azure Active Directory (Azure AD) テナントに同期され、Azureサブスクリプションがあります。

同社にはcontoso.comという名前のAzure ADテナントもあります。

Contoso.comにはAzureサブスクリプションがあります。

Contoso.comには外国のプリンシパルが含まれています。ネットワークには、次の表に示すように構成されたコンピューターが含まれています。

Computer name	Operating system	Configuration
Server1	Windows Server 2016 Datacenter	Hyper-V host that hosts two test virtual machines
Server2	Windows Server 2016 Datacenter	Microsoft SQL Server 2016 server primary replica of an Always On availability group in a cluster named Cluster1
Server3	Windows Server 2016 Datacenter	Microsoft SQL Server 2016 server, secondary replica of an Always On availability group in Cluster1
Server4	Windows Server 2016 Datacenter	Member of Cluster1
Server5	Windows Server 2016 Datacenter	File server
Client1	Windows 10 Enterprise	Privileged access workstation

Fabrikam.comには、User1という名前のユーザーが含まれています。

オペレーティングシステムの展開では、Image1という名前のWindows Server 2016 Datacenterのカスタムオペレーティングシステムイメージを使用しています。

次のエンドポイントを使用してアクセスされるAzure Stack統合システムがあります。

<https://portal.fabrikam.com>

<https://adminportal.fabrikam.com>

<https://management.fabrikam.com>

特権エンドポイント：192.168.100.100

ハードウェアライフサイクルホスト：192.168.101.101

<https://adminmanagement.fabrikam.com>

Azure

Stack統合システムのゲストディレクトリテナントとしてcontoso.comをオンボードします。

次のAzure Stackプロバイダーに実装します。

SQLサーバー

アプリサービス

繰り返しシナリオの開始。

Cluster1で高可用性データベースを作成する機能をテナントに提供することを計画しています。

Cluster1をAzure

Stack統合システムのSQLホスティングサーバーとして追加する必要があります。

各サーバーで何をすべきですか？回答するには、適切なアクションを適切なサーバーにドラッグします。各アクションは、1回、複数回、またはまったく使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Actions

- Grant the CREATE ANY DATABASE right to Server4.
- Grant the CREATE ANY DATABASE right to the availability group.
- Set the SEEDING_MODE for the availability set to *AUTOMATIC*.
- Set the SEEDING_MODE for the availability set to *MANUAL*.

Answer Area

- Server2: Action
- Server3: Action

Answer:

Actions

- Grant the CREATE ANY DATABASE right to Server4.
-
-
- Set the SEEDING_MODE for the availability set to *MANUAL*.

Answer Area

- Server2: Set the SEEDING_MODE for the availability set to *AUTOMATIC*.
- Server3: Grant the CREATE ANY DATABASE right to the availability group.

QUESTION NO: 6

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、指定された目標を満たす可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

接続された環境で実行されるAzure Stack統合システムがあります。

Microsoftソフトウェア更新プログラムパッケージをAzure

Stackにインストールする間隔を推奨する必要があります。このソリューションでは、マイクロソフトのサポートを受けられるようにする必要があります。

解決策：マイクロソフトのソフトウェア更新プログラムを毎月インストールすることをお勧めします。

これは目標を達成していますか？

A.はい

B.いいえ

Answer: A

Explanation:

Azure

Stackのデプロイを引き続きサポートするには、最新リリースの更新バージョンを実行するか、前の2つの更新バージョンのいずれかを実行する必要があります。

マイクロソフトは、通常は毎月第4火曜日に定期的開催されるAzure

Stack統合システムの更新パッケージをリリースします。

したがって、サポートを継続するには、最新の3つの更新バージョンのいずれかを実行している必要があります。更新バージョンは毎月リリースされるため、少なくとも3か月ごとに更新をインストールする必要があります。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-stack/azure-stack-servicing-policy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-stack/azure-stack-updates>

QUESTION NO: 7

ホットスポットの質問

注：この質問は、同じシナリオを使用する一連の質問の一部です。便宜上、シナリオは各質問で繰り返されます。各質問は異なる目標と回答の選択肢を提示しますが、シナリオのテキストは、このシリーズの各質問でまったく同じです。

繰り返しシナリオの開始。

会社には、fabrikam.comという名前のActive

Directoryフォレストを含むネットワークがあります。フォレストはMicrosoft Azure Active Directory (Azure AD) テナントに同期され、Azureサブスクリプションがあります。

同社にはcontoso.comという名前のAzure ADテナントもあります。

Contoso.comにはAzureサブスクリプションがあります。

Contoso.comには外国のプリンシパルが含まれています。ネットワークには、次の表に示すように構成されたコンピューターが含まれています。

Computer name	Operating system	Configuration
Server1	Windows Server 2016 Datacenter	Hyper-V host that hosts two test virtual machines
Server2	Windows Server 2016 Datacenter	Microsoft SQL Server 2016 server primary replica of an Always On availability group in a cluster named Cluster1
Server3	Windows Server 2016 Datacenter	Microsoft SQL Server 2016 server, secondary replica of an Always On availability group in Cluster1
Server4	Windows Server 2016 Datacenter	Member of Cluster1
Server5	Windows Server 2016 Datacenter	File server
Client1	Windows 10 Enterprise	Privileged access workstation

Fabrikam.comには、User1という名前のユーザーが含まれています。
オペレーティングシステムの展開では、Image1という名前のWindows Server 2016 Datacenterのカスタムオペレーティングシステムイメージを使用しています。
次のエンドポイントを使用してアクセスされるAzure Stack統合システムがあります。

<https://portal.fabrikam.com>

<https://adminportal.fabrikam.com>

<https://management.fabrikam.com>

特権エンドポイント：192.168.100.100

ハードウェアライフサイクルホスト：192.168.101.101

<https://adminmanagement.fabrikam.com>

Azure

Stack統合システムのゲストディレクトリテナントとしてcontoso.comをオンボードします。

次のAzure Stackプロバイダーに実装します。

SQLサーバー

アプリサービス

繰り返しシナリオの開始。

テナントにスモールワーカー層を提供するには、App

Serviceリソースプロバイダーを構成する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer Area

Connect to a URL of:

	▼
https://192.168.100.100	
https://adminportal.fabrikam.com	
https://portal.fabrikam.com	

Create an instance of:

	▼
The Controller role	
The Front End role	
The Management Server role	
The Publisher role	
The Web Worker role	

Answer:

Answer Area

Connect to a URL of:

	▼
https://192.168.100.100	
https://adminportal.fabrikam.com	
https://portal.fabrikam.com	

Create an instance of:

	▼
The Controller role	
The Front End role	
The Management Server role	
The Publisher role	
The Web Worker role	

QUESTION NO: 8

Azure Stack Development Kitをデプロイします。

次のService

Fabric警告アラートが表示されます：「インフラストラクチャの役割インフラストラクチャ管理コントローラーで問題が発生しています。」できるだけ早く問題を解決する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. 特権エンドポイントから、Restart-Computerを実行します。
- B. Azure Stack管理者ポータルから、インフラストラクチャロールを再起動します。
- C. 開発キットのホストコンピューターを再起動します。
- D. Microsoftサポートに連絡して、表示される指示に従います。

Answer: B

QUESTION NO: 9

複数のMarketplaceパッケージを含むAzure Stack統合システムをデプロイします。

アプリケーションをマーケットプレイスに公開する必要があります。

管理ワークステーションにAzure Marketplaceパッケージ (.azpkg) ファイルを作成します

。

次に実行すべき2つのアクションはどれですか。それぞれの正解がソリューションの一部を示しています。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. Create a Manifest.xml file
- B. Map the Azure Blob storage URI to the Azure Stack instance
- C. Create a public offer
- D. Run the Set-AzsOffer cmdlet
- E. Run the Add-AzsGalleryItem cmdlet
- F. From Microsoft Azure Storage Explorer, copy the file to an Azure Stack storage account

Answer: EF

QUESTION NO: 10

会社には、次の表に示すように構成されたテナントを含むMicrosoft Azureサブスクリプションがあります。

Tenant name	IP address range	Internal namespace	Number of virtual machines	Number of virtual networks
Tenant 1	192.168.1.0/24	Contoso.com	24	5
Tenant 2	192.168.1.0/24	Contoso.com	30	4

Azure Stack統合システムで両方のテナントを再作成する予定です。

テナントは、Azure

Stackによって提供されるDNSサービスを使用するように構成されます。

テナントをAzure

Stackにデプロイできるようにするには、どのテナント構成を変更する必要がありますか？

- A.仮想マシンの数
- B.バーチャルワーカーの数
- C.内部名前空間
- D.IPアドレスの範囲

Answer: A

QUESTION NO: 11

質問をドラッグアンドドロップ

fabrikam.comの外部ドメイン名を使用するAzure Stack統合システムがあります。

Azure

Marketplaceパッケージ (.azpkg) ファイルをMarketplaceに発行する必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

From https://portal.fabrikam.com, create a blob container that has a Private access policy.

From https://adminportal.fabrikam.com, upload the Azure Marketplace Package.

From a PowerShell session, connect to https://adminmanagement.fabrikam.com and run Add-AzureRMGalleryItem.

From a PowerShell session, connect to https://adminportal.fabrikam.com and run New-AzureRmOffer.

From https://adminportal.fabrikam.com, create a blob container that has a Blob access policy.

From https://portal.fabrikam.com, upload the Azure Marketplace Package.

Answer Area



Answer:

Actions

From https://portal.fabrikam.com, create a blob container that has a Private access policy.

From https://adminportal.fabrikam.com, upload the Azure Marketplace Package.

From a PowerShell session, connect to https://adminmanagement.fabrikam.com and run Add-AzureRMGalleryItem.

From a PowerShell session, connect to https://adminportal.fabrikam.com and run New-AzureRmOffer.

From https://adminportal.fabrikam.com, create a blob container that has a Blob access policy.

From https://portal.fabrikam.com, upload the Azure Marketplace Package.

Answer Area

From https://adminportal.fabrikam.com, create a blob container that has a Blob access policy.

From https://adminportal.fabrikam.com, upload the Azure Marketplace Package.

From a PowerShell session, connect to https://adminmanagement.fabrikam.com and run Add-AzureRMGalleryItem.



QUESTION NO: 12

IDプロバイダーとしてcontoso.comという名前のMicrosoft Azure Active Directory (Azure AD) ドメインを使用するAzure Stack統合システムがあります。

システムには、いくつかのリソースを含むテナントサブスクリプションがあります。

contoso.comで、User1という名前の新しいユーザーを作成します。

ユーザー1は、Azure

Stackユーザーポータルにサインインしてもリソースが表示されないことを報告しています。

User1がポータル上のリソースを表示できることを確認する必要があります。

解決策：テナントサブスクリプションで、読者ロールをUser1に割り当てます。
これは目標を達成していますか？

A.はい

B.いいえ

Answer: A

Explanation:

テナントサブスクリプションのリソースを表示できるようにするには、ユーザーに少なくともリーダーの役割が必要です。